

平成15年度春夏作芝関係 除草剤・生育調節剤試験成績概要

財団法人 日本植物調節剤研究協会

平成15年度春夏作芝関係除草剤・生育調節剤試験成績検討会は、平成15年12月2日(火)に池之端文化センターにおいて開催された。

この検討会には、試験場関係者14名、委託関係者48名ほか、計73名の参集を得て、除草剤11薬剤(102点)、生

育調節剤2薬剤(14点)について、試験成績の報告と検討が行われた。

その判定結果および使用基準については、次の判定表に示す通りである。

平成15年度 春夏作芝関係除草剤・生育調節剤試験供試薬剤および判定一覧

A. 除草剤

薬剤名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種類・継 続の別	試験担当場所 (数)	試験設計 [対象雑草:ねらい] 処理時期 ; 薬量g・mL<水量mL>/m ² ; 処理方法等	判 定	内 容
1. AEH-002 顆粒水和 メチル-4-イオト -2-(3-(4-メトキシ-6-メ チル-1,3,5-トリアジニ -2-イル)-ウレイド)スルホニ ルベンゾエイト 10% [ハイエル クロップサイエ ンス]	コウライシ バ	適用性 継 続	グラッサムガーデン 東日本G研 リバ-富士CC 中国G連G研 門司GC (5)	[一年生広葉雑草] 雑草発生前 0.01, 0.015, 0.02<200-300> ; 土壌処理 ; インパ-ルDF 0.03g<200-300>	実・継 続)	実) [(コウライシバ)一年生広葉雑草] ・芝生育期、雑草発生前。 ・0.01~0.02g<200~300mL>。 ・土壌処理。 ・芝生育期、雑草発生前初期。 ・0.01~0.015g<200~300mL>。 ・土壌処理。 継) ・低薬量での効果の確認。 ・ノシバでの年次変動の確認。 ・倍量薬害試験での確認。 ・連用試験での確認。 ・実証試験での確認。
	コウライシ バ	適用性 継 続	グラッサムガーデン 東日本G研 リバ-富士CC 中国G連G研 門司GC (5)	[一年生広葉雑草] 雑草発生前 0.005, 0.01, 0.015<200-300> ; 土壌処理 ; インパ-ルDF 0.03g<200-300>		
	ノシバ	適用性 継 続	グラッディ那須GC36 太平洋C美野里C 南長野GC 中国G連G研 西日本G研 (5)	[一年生広葉雑草] 雑草発生前 0.01, 0.015, 0.02<200-300> ; 土壌処理 ; インパ-ルDF 0.03g<200-300>		
	ノシバ	適用性 継 続	グラッディ那須GC36 太平洋C美野里C 南長野GC 中国G連G研 西日本G研 (5)	[一年生広葉雑草] 雑草発生前 0.005, 0.01, 0.015<200-300> ; 土壌処理 ; インパ-ルDF 0.03g<200-300>		
2. DH-023 顆粒水和 ベンゾレート 30% [大日本インキ化学工 業]	ベントグ ラス	作用性 新 規	植調研究所 (1)	[一年生イネ科雑草(スズメノカタビラ主 体)] 雑草発生前(3葉期まで) 0.15, 0.2, 0.3<100-200> ; 茎葉処理	継 続)	・効果、薬害の確認。
	ベントグ ラス	作用性 新 規	植調研究所 (1)	[一年生イネ科雑草(スズメノカタビラ主 体)] 雑草生育期(5葉期まで) 0.15, 0.2, 0.3<100-200> ; 茎葉処理		
	ベントグ ラス	作用性 新 規	植調研究所 (1)	[一年生イネ科雑草(スズメノカタビラ主 体)] 雑草生育期(6葉期以上) 0.15, 0.2, 0.3<100-200> ; 茎葉処理		

A. 除草剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試験設計 [対象雑草:ねらい] 処理時期 ;薬量g・ml<水量ml>/m ² ;処理方法等	判 定	内 容
DH-023顆粒水和	ベントグ ラス	適用性 新 規	ブラッサムカ-デン グランドイ那須GC36 東日本G研 関西G研 (4)	[一年生イネ科雑草(スズメノカタビラ主 体)] 雑草生育期 0.15, 0.2, 0.3<100-200> ;茎葉処理		
3. HOK-9801 水和 ニルクロ-ル 50% ソキサベン 5%	ベントグ ラス	適用性 継 続	泉パ-クウGC 浜松シ-サイド GC 花屋敷GC 祁答院GC (4)	[一年生雑草] 雑草発生前 0.2, 0.3, 0.4<200-300> ;土壌処理 ;パナフィン顆粒水和 0.6<200-300>	実 継	実) [(コライシバ、ノシバ、ケンタッキーブルーグラス、 スベントグラス)一年生雑草] ・ 芝生育期、雑草発生前. ・ 0.2~0.4g<200~300mL>. ・ 土壌処理. 注) ベントグラスはグリーンを除く. 継) ・ 倍量薬害試験での確認. ・ 実証試験での確認. ・ ケンタッキーブルーグラスの連用試験の継続.
[北興化学工業, トヤマ]	ケンタッキー ブルーグラス (連用)	作用性 継 続	植調研究所 那須ナ-セリ- (2)	[連用薬害] H14秋→H15春→H15秋→H16春 0.4<200-300> ;土壌処理		
4. HW-013 微粒 MCPPカリウム 3% [日本ケリ-シアントカ- デン]	コライシ バ	適用性 新 規	東日本G研 植調研究所 大阪農技セ 西日本G研 (4)	[一年生広葉雑草, クロハ-, スギナ] 雑草発生前 10, 15, 20 ;茎葉処理 ; MCPP液 0.5<200>	継	継) ・ 効果、薬害の確認.
5. KNW-504 顆粒水和 フルフェセット 60%	コライシ バ	作用性 新 規	宇都宮大学 西日本G研 (2)	[一年生雑草(ハコベを除く)] 雑草発生前 0.1, 0.15, 0.2, 0.3<200-300> ;土壌処理 ;一任	継	継) ・ 効果、薬害の確認.
[呉羽化学工業, ア ロネショウ]	コライシ バ	作用性 新 規	宇都宮大学 西日本G研 (2)	[一年生雑草(ハコベを除く)] 雑草発生前 0.1, 0.15, 0.2, 0.3<200-300> ;土壌処理 ;一任		
	コライシ バ	適用性 新 規	東日本G研 中国G連G研 佐賀CC (3)	[一年生雑草(ハコベを除く)] 雑草発生前 0.1, 0.2, 0.3<200-300> ;土壌処理 ;一任		
6. NC-341 液 MCPイソパロビ-ルアミン塩 40% [日産化学工業]	コライシ バ ノシバ	適用性 継 続 適用性 継 続	那須ナ-セリ- 東広野GC (2) 那須ナ-セリ- 東広野GC (2)	[一年生広葉雑草, シドミグサ] 雑草発生前 0.5, 0.75, 1.0<200> ;茎葉処理 ; MCPP液剤 0.5<200>	実 継	実) [(コライシバ、ノシバ)一年生広葉雑 ・ 草, シドミグサ] ・ 芝生育期、雑草生育期. ・ 0.5~1mL<200mL>. ・ 茎葉処理. [(コライシバ、ノシバ)広葉雑草] ・ 芝生育期、雑草生育期. ・ 1~1.5mL<200mL>. ・ 茎葉処理. [(ケンタッキーブルーグラス、ベレニアライグラス、 ス、トルフェスク)広葉雑草] ・ 芝生育期、雑草生育期. ・ 0.75~1.5mL<200mL>. ・ 茎葉処理. 継) ・ コライシバ、ノシバにおける低薬量での 効果の年次変動の確認. ・ ケンタッキーブルーグラス、ベレニアライグラス、トル フェスクにおける効果、薬害の年次変動 について. ・ 倍量薬害試験での確認

A. 除草剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試験設計 [対象雑草:ねらい] 処理時期 :薬量g・mL<水量mL>/m ² :処理方法等	判 定	内 容
7. NOJ-120 顆粒水和 トリフロキシメスロンナトリウム 塩 72% [シジエンタジヤパン]	コウライシ バ ノシバ	適用性 新 規 適用性 新 規	中国G連G研 西日本G研 (2) 中国G連G研 西日本G研 (2)	[ス'メヒ類] 雑草生育期 0.003, 0.045, 0.006<150> :茎葉処理	実 ・ 継	実) [(コウライシバ、ノシバ) 一年生雑草, ヒメ カサネ]・ ・ 芝生育期、雑草発生初期～生育期 (5葉期まで). ・ 0.003～0.006g<150～250mL>. ・ 茎葉兼土壌処理. [(コウライシバ、ノシバ) ス'メヒ類] ・ 芝生育期、雑草生育期. ・ 0.0045～0.006g<150mL>. ・ 茎葉処理. 継) ・ ス'メヒ類に対する薬量と効果につ いて. ・ 倍量薬害試験での確認.
8. SYJ-130 乳 メトラクロール 45% [シジエンタジヤパン]	コウライシ バ (連用) ノシバ (連用) コウライシ バ ノシバ コウライシ バ ノシバ	作用性 新 規 (連用) 作用性 新 規 (連用) 適用性 継 続 適用性 継 続 実 証 実 証	東日本G研 西日本G研 (2) 東日本G研 西日本G研 (2) 北陸草地環境研 東日本G研 関西G研 中国G連G研 西日本G研 (5) 北陸草地環境研 東日本G研 植調研究所 中国G連G研 祁答院GC (5) 奥武蔵CC 東広野GC (2) 奥武蔵CC 東広野GC (2)	[連用薬害] H15春→H15秋→H16春→H16秋 雑草発生前 0.7<200-300> :土壌処理 [一年生イネ科雑草] 雑草発生前 0.5, 0.6, 0.7<200-300> :土壌処理 ; パナフィン顆粒水和剤0.5<200-300> [実証試験] 雑草発生前 0.6<200-300> :土壌処理	実 ・ 継	実) [(コウライシバ、ノシバ) 一年生イネ科雑 草] ・ 芝生育期、雑草発生前. ・ 0.5～0.7mL<200～300mL>. ・ 土壌処理. 継) ・ 倍量薬害試験での確認. ・ 連用試験の継続.
9. プ'ロジ'アミン肥料 粒 プ'ロジ'アミン 0.24% [日産化学工業]	コウライシ バ ノシバ	適用性 継 続 適用性 継 続	泉パ'・クワンGC 浜松シ'サイト GC 大阪農技セ 佐賀CC (4) 泉パ'・クワンGC 浜松シ'サイト GC 花屋敷GC 佐賀CC (4)	[一年生イネ科雑草] 雑草発生前 20, 30, 40 :土壌処理	実 ・ 継	実) [(コウライシバ、ノシバ) 一年生イネ科雑 草] ・ 芝生育期、雑草発生前. ・ 20～40g ・ 土壌処理. [(コウライシバ、ノシバ) 一年生雑草] ・ 芝生育期、雑草発生前. ・ 30～60g ・ 土壌処理. 注) イネ科雑草の発生の多い場所での 使用は注意する. [(ケンタッキーブルーグラス:北海道) ス'メ ノカバ'増殖防止] ・ 芝生育期、ス'メノカバ'発生前. ・ 10～20g ・ 土壌処理. 継) ・ コウライシバ、ノシバ における低薬量での 効果の確認. ・ 20g の実証試験での確認. ・ 連用試験での確認. ・ 倍量薬害試験での確認.

A. 除草剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試験設計 [対象雑草:ねらい] 処理時期 :薬量g・ml<水量ml>/m ² :処理方法等	判 定	内 容
10. LNS-001 顆粒水和 7.5% [日本農業、エスディー・エ ス・パ・イテック]	コウライシ ハ	適用性 継 続	ブラッサム・デーン 東日本G研 植調研究所 中国G連G研 西日本G研 (5)	[広葉雑草] 雑草発生初期 0.03, 0.045, 0.06<100-200> ; 茎葉処理 ; インパ・ルDF 0.04<100-200>	実 ・ 継	実) [(コウライシハ、ノシハ) 一年生広葉雑 草] ・ 芝生育期、雑草発生初期。 ・ 0.03~0.06mL<100~200mL>。 ・ 茎葉処理。 継) ・ 草種と薬量について。 ・ 倍量薬害試験での確認。 ・ 連用試験での確認。 ・ 実証試験での確認。
	ノシハ	適用性 継 続	ブラッサム・デーン 東日本G研 植調研究所 中国G連G研 西日本G研 (5)			
11. DH-024 顆粒水和 新規化合物 50% [大日本インキ化学工 業]	コウライシ ハ	作用性 新 規	東日本G研 西日本G研 (2)	[一年生雑草] 雑草発生前 0.1, 0.15, 0.2, 0.3<200-300> ; 土壌処理 ; ウェイファッ プロアプ ル 0.6<200-300>	継	継) ・ 成分未公開。
	ノシハ	作用性 新 規	東日本G研 西日本G研 (2)			
	コウライシ ハ	適用性 新 規	東日本G研 植調研究所 関西G研 中国G連G研 西日本G研 (5)	[一年生雑草] 雑草発生前 0.15, 0.2, 0.3<200-300> ; 土壌処理 ; ウェイファッ プロアプ ル 0.6<200-300>		
	ノシハ	適用性 新 規	東日本G研 植調研究所 関西G研 中国G連G研 西日本G研 (5)			

B. 生育調節剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試験設計 [ねらい] 処理時期 :薬量g・ml<水量ml>/m ² :処理方法等	判 定	内 容
1. CG-186 マイクロエマルジョン トリネキサハ・クエチル 10.4% [シンジエンタージャパン]	ノシハ	適用性 新 規	東日本G研 中国G連G研 西日本G研 (3)	[生育抑制による刈込み軽減] 芝生育期 0.05<50, 100>, 0.075<50, 100> ; 茎葉処理 ; プリモックス液剤 0.05<150>	実 ・ 継	実) [(コウライシハ、ノシハ、ベントグ・ラス、ケンキ ・ブルグ・ラス、バ・ミュダグ・ラス) 生育抑制効 果による刈込み軽減] ・ 芝生育期。 ・ ノシハ; 0.05~0.1mL <50~250mL>。 ベントグ・ラス; 0.07~0.14mL <150~250mL>。 0.05~0.075mL <50~100mL>。 ・ コウライシハ; 0.05~0.1mL、 バ・ミュダグ・ラス; 0.07~0.14mL、 ケンキ・ブルグ・ラス; 0.1~0.2mL <150~250mL>。 ・ 茎葉処理。 継) ・ ベントグ・ラスに対する低薬量、低水量 での生育抑制効果の年次変動の確 認。 ・ ベントグ・ラスに対する芽数増加、根量 増加効果の確認。
	ベントグ ラス	適用性 新 規	東日本G研 中国G連G研 西日本G研 (3)	[生育抑制による刈込み軽減] 芝生育期 0.05<50, 100>, 0.075<50, 100> ; 茎葉処理 ; プリモックス液剤 0.075<150>		
	ベントグ ラス	適用性 新 規	東日本G研 中国G連G研 西日本G研 (3)	[芽数増加、根量増加] 芝生育期 0.05, 0.075, 0.1<100-200> ; 茎葉処理		

B. 生育調節剤

薬 剤 名 有効成分および 含有率(%) [委託者]	作物名	試験の 種 類 新・継 の 別	試験担当場所 (数)	試験設計 [ねらい] 処理時期 :薬量g・ml<水量ml>/㎡ :処理方法等	判 定	内 容
2. KUH-833FH 707Pブル ア [®] ロヘキジ [®] オンカルシウム塩 25% [クミアイ化学工業, 理 研が [®] リン]	ベントグ ラス	適用性 新 規	東日本G研 太平洋C美野里C 宇都宮大学 静岡C浜岡C 西日本G研 (5)	[生育抑制による刈込み軽減] 芝生育期 0.02, 0.04, 0.06<100-200> : 茎葉処理 ; ア [®] リモマックス液剤 0.07<100-200>	実・ 継	従来通り (ベントグ [®] ラスは継続) 実) [(コライシバ [®] , ノシバ [®] ケンタキ-ブルグ [®] ラス) 生育抑制効果による刈込み軽減] (コライシバ [®] , ノシバ) ・ 芝生育期. ・ スホ [®] -ツタ-7等刈込み回数の多い場 合 : 0.04 ~ 0.08mL → 0.04 ~ 0.08mL <200mL>. う [®] , 公園, 堤とう等刈込み回数の少 ない場合: 0.3 ~ 0.7mL<200mL>. ・ 茎葉処理. (ケンタキ-ブルグ [®] ラス) ・ 芝生育期. ・ 0.04 ~ 0.08mL<200mL>. ・ 茎葉処理 継) ・ ベントグ [®] ラスに対する効果の確認. ・ ケンタキ-ブルグ [®] ラスでの水量と効果の 確認. ・ コライシバ [®] , ノシバ [®] の低薬量2回処理に おける効果の年次変動について ・ 実証試験での確認. ・ 翌年の芝に対する影響について.

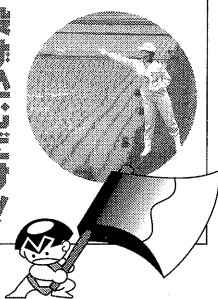
省カタイプの
高性能一発処理除草剤
シリーズ

問題雑草を一掃!!

投げ込み用 水稲用一発処理除草剤

マサカリ
ジャンボ

投げ込むだけ!!



水稲用初・中間一発除草剤

ダイナマン

フロアブル

1キロ粒剤75

ダイナマンにお任せ!!



少量拡散型 水稲用一発処理除草剤

ダッシュパワー
500グラム粒剤



- 使用前にはラベルをよく読んでください。
- ラベルの記載以外には使用しないでください。
- お薬は小児の手が届くところには置かないでください。
- 空容器は現場に放置せず、環境に影響のないように適切に処理してください。



日本農薬株式会社

東京都中央区日本橋1丁目2番5号

ホームページアドレス <http://www.nichino.co.jp/>